

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

とえだ

Soeda
Public
Relations

広報



OCT.2025

10

No.768



おばあちゃん的笑顔は町の宝物！
100歳、おめでとうございます！！

添田町では今年10人の方が100歳を迎えられ、石破総理大臣や寺西町長からお祝い状が贈られました。敬老の日現在、町では75歳以上の高齢者は2,201人、内100歳以上の方は14人です。
(詳細は12ページ)

旧添田小学校をみんなの放課後に e スポーツイベント「SOEDA-LAN」

最新のTVゲームやVR体験、懐かしいアーケードゲームに麻雀やボードゲームまでを一堂に集め、「懐かしの校舎とゲームが紡ぐ、みんなの放課後」を実現する、子どもからシニアまで幅広い世代に楽しめるeスポーツイベントを2日間に渡って開催します。

開催日 **12/13日、14日**

各日10時～17時

会場 **旧添田小学校**

入場料 **無料**

e スポーツイベント「SOEDA-LAN」 イベント内容の一部を紹介！

体育館ステージ

ゲーム好きタレント、ゴー☆ジャスさんを迎えた来場者参加型のゲームイベントやクイズ大会、添田町PR大使・毛利蘭さんによる特別ライブのほか、「FENNEL」や「QT DIG∞」のプロ選手と交流できる人気タイトルのゲーム対戦会を開催します。

教室ステージ

最新ゲームやVR体験、レトロゲーム、麻雀・ボードゲームコーナー、フォートナイト大会、マイクラフト体験コーナーなど、ゲームセンターのように各教室でさまざまな世代のゲームを体験できます。

SOEDA-LAN公式Xアカウント

イベントの詳細は随時SOEDA-LAN公式X(旧Twitter)でお知らせします。

▶SOEDA-LAN公式X

https://x.com/Soeda_Lan



「SOEDA-LAN」の見どころ

歴史ある学び舎×ゲームカルチャー

教室・廊下・体育館など、学校の記憶を感じる空間で多様なゲーム体験を提供します。

世代を超えた共遊設計

子どもからシニアまで楽しめるコンテンツを配置。“観て楽しい”プログラムです。

高速回線×安定運用

高速インターネット回線を活かしたオンライン対戦や、VR体験を快適に行うことができます。

遊べるゲームタイトルの一部を紹介

たくさんのゲームタイトルを用意します。

▶グランツーリスモ7

▶ぷよぷよeスポーツ

▶太鼓の達人

ドンダフルフェスティバル

▶フォートナイト

▶マイクラフト

▶次世代デジタルチャンバラ

SASSEN

▶Apex Legends ほか



ぷよぷよeスポーツ



グランツーリスモ7



フォートナイト大会



太鼓の達人
ドンダフルフェスティバル

太鼓の達人「ドンダフルフェスティバル」© Bandai Namco Entertainment Inc.

SOEDA-LAN ボランティアスタッフ募集中

eスポーツに興味があってイベントと一緒に盛り上げてくれる仲間を募集します。

▶活動日時 12月13日(土)・14日(日)

※別途、事前説明会(1時間程度)を予定。1日だけの参加も可能です。

▶活動場所 旧添田小学校

▶活動時間 各日9時～17時30分

▶活動内容 イベントの準備・片付け、会場整理、観客誘導、会場ごみ拾いなど

▶募集人数 30人／先着順

▶参加条件 高校生以上で事前説明会に参加できること

▶謝礼 交通費・昼食代を支給

▶申込方法 募集フォームに氏名、メールアドレス、事前説明会の希望日程などを入力し、送信。次の二次元コードから募集フォームにアクセスし、申し込みください



SOEDA-LAN

懐かしの校舎がゲームセンターに変身

12月13日・14日

「SOEDA-LAN」初開催決定

今年3月に閉校した旧添田小学校を舞台に、最新のTVゲームやVR体験、懐かしのアーケードゲーム、さらに麻雀やボードゲームまでを楽しめるeスポーツイベント、「SOEDA-LAN」を12月13日(土)・14日(日)の2日間開催します。幅広い世代と一緒に遊び、交流できる『校舎をまるごとゲームセンター』にしたイベントです。

☎ 役場まちづくり課情報推進係(☎82-5965)

eスポーツで添田を元気に
添田町は平成20年、町全域に光ファイバー通信基盤を整備し、現在は高速インターネット回線(BIQ)が提供されています。この強みを活かし、eスポーツの力を地域活性化や課題解決につなげるため、日本最大の規模のeスポーツイベント「FENNEL(フェネル)」を福岡に拠点を置く「QT DIG∞(キューティーディーグ)」と12月にeスポーツを活用した地域活性化イベント「SOEDA-LAN」を開催することが決定しました。また、添田町で木材加工業などを営む九州パーク運輸が手掛けるeスポーツ実業団「JUMPONGAME S」と、添田町に高速インターネット



協定締結後、固い握手を交わす(左から)、戦国 西田社長/Fennel 高島社長／添田町 寺西町長/QTnet 小倉社長／九州パーク運輸 林社長

ト回線を提供する株式会社QTnetも「SOEDA-LAN」に参加し、今後、町で行う様々なeスポーツ関連の取り組みなどを各社協力のもと実施する予定です。
**eスポーツに関する
連携協定を締結**
9月17日には、添田町役場で「SOEDA-LAN」に参加する株式会社Fennel 高島代表取締役社長、株式会社QTnet 小倉代表取締役社長、株式会社戦国西田代表取締役、有限会社九州パーク運輸林代表取締役と寺西町長の5者による「eスポーツを活用した地域活性化・地域課題の解決に関する連携協定」を締結しました。この協定の目的は添田町にある光ファイバー通信基盤と参画各社が有する専門的な情報通信技術やeスポーツに関するノウハウを組み合わせ、地域でのeスポーツ普及や地域活性化・地域課題解決に向けた取り組みを推進することです。その第1弾となるのが、今回の「SOEDA-LAN」です。

教育のひろば

令和7年4月、添田・中元寺・落合・真木・津野の町内5つの小学校を統合し、新「添田小学校」が開校しました。校舎も新しくなるのと同時に、スクールバスの運行も始まり、大きな変化の年となっています。

今月は、添田小学校で目指す子どもの姿や実現に向けた取り組みなどを添田小学校の中山博紀校長が紹介します。

園 教育委員会学校教育課学校教育係（☎82・5963）

「自ら学び 心豊かで
たくましく生きる 子ども」
を目指して

添田町第6次総合計画では、10年後のありたい姿として「いつまでも健康で住み続けられる・住みたくな



添田小学校 DATA
1年生46人 2年生52人 3年生46人
4年生63人 5年生48人 6年生63人
全校生徒318人

るまち」を掲げています。人口減少や少子高齢化などの課題を踏まえ、社会人になっても、添田町に愛着を持ち続け、地域の活動に参画し、にぎわいづくりや安全・安心なまちづくりに貢献できるような児童の育成が求められています。その素地をつくるのが小学校の役割であり、責務の一つであると考えています。こうした役割や責務、子どもたちの実態などを踏まえ、小学校では教育目標を次のように設定しました。

自ら学び 心豊かで
たくましく生きる 子どもの育成
「いい声、いい顔、いい心」

学校が、先ほど述べたような役割

を果たす上では、数値として目に見える学力を向上させることとあわせて、目には見えなくても、重要な要素となる学ぶ意欲や仲間と協力して問題を解決する力など、いわゆる「非認知能力」と言われる力の育成が欠かせません。

小学校では、この「見える学力」と「見えない学力（非認知能力）」の育成を両輪として、次のような取り組みを進めています。

豊かな体験活動
「ふるさと学習」

「見えない学力（非認知能力）」は「見える学力」を支える重要な基盤となります。学ぶ意欲やあきらめずに根気強く取り組む態度、仲間と協

力して問題を解決する力などは、教科等の授業だけでは育成することが困難です。さまざまな体験を通じた育成が必要となります。また、こうした体験活動を通して、ふるさと添田町を愛する心を育みたいと考え、小学校では、左に示すような体験活動を行っています。

主体的に学ぶ子どもを育てる
「授業づくり」

授業を通して、子どもたちの学力向上を図ることはもちろんのこと、先ほどの「見えない学力（非認知能力）」もあわせて高めることができるように取り組みを進めています。

心を耕す「読書活動」

読書は豊かな心や想像力を育むと同時に、

言語力の向上にも効果があります。また、新校



舎になり、図書室も新しくなって、蔵書数も増えました。昼休みや清掃後の「昼読書」の間等も活用し、年間一人平均50冊以上を目標として、読書活動を推進しています。

学びの力を支える
「体力づくり」

体力向上を目指し、運動に取り組むやすい環境を整え、「サーキットトレーニング」などの活動を推進しています。体力の向上は、学ぶ意欲や粘り強く取り組む態度などの「見えない学力（非認知能力）」の育成にもつながると考えています。

添田の自然や歴史を学ぶ 「ふるさと学習」

ゲストティーチャーによる
生き物の学習
「添田町の生き物にふれよう」

ゲストティーチャーとして英彦山青年の家職員を講師に町の生き物について知ったり触れたりする学習。添田公園内に生息する生き物を調べ、観察しました。



添田町の名産を知る
「しいたけ名人への道」

ゲストティーチャーとして藤川椎茸園の藤川徹さん（枳田）を迎え、椎茸づくりの話を聞いたり、原木へのコマ打ち体験をしました。



4年生 米作り体験「おいしい添田町のお米」



ゲストティーチャーに田中隆信さん（添田西）を迎え、育苗、田植えから稲刈りまで自分たちで行うことで「お米の大切さ」などを学びました。

長期宿泊体験学習
「添田町の魅力アピール大作戦」

英彦山青年の家で、4泊5日の長期宿泊体験学習。英彦山での野外活動や星空教室、野外調理などを通して、英彦山の自然のすばらしさを知るとともに、仲間との絆を深めます。また、福岡教育大学の学生をスタッフとして招き、交流を深めます。

町内の歴史・文化施設などを
見学・調査する学習
「伝えよう！添田の歴史・文化遺産」

タブレットを使って町の歴史や文化財の保全方法などをまとめ、発表します。今年は県の文化財に指定されている、上中元寺地区の薬師堂内に鎮座している木造薬師如来坐像や諏訪神社境内に生育しているイチイガシなどを調べました。



6年生

開校当初は、学校の統合という大きな環境の変化に、子どもたちも戸惑いや不安があったようです。しかし開校から半年が経過し、仲間と一緒に過ごす学校での生活や先生方の支援により、少しずつ人間関係も築かれてきています。

新校舎では、木材がふんだんに使われています。その多くが添田町の山々から伐採したスギやヒノキです。「環境が人を育てる」とも言いますが、木の香りや温かさ、

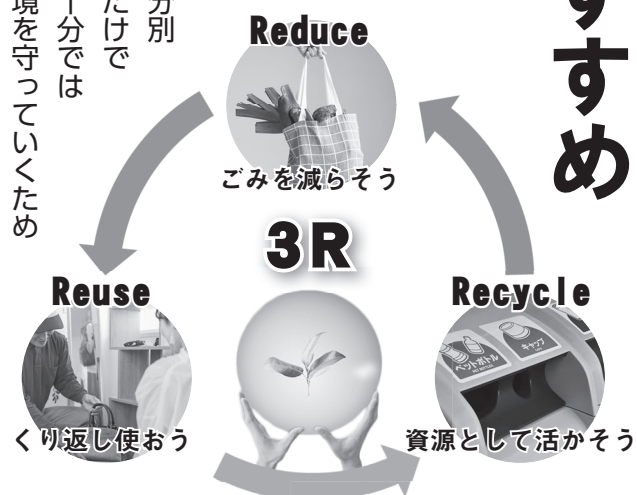
柔らかさは、子どもたちの「優しさ」や「あたたかさ」「素直さ」「おだやかさ」などの心情を育む上でも、効果があると考えています。

「もったいない」の気持ちが大切
暮らしの中で実践！
スリーアール
3Rのすすめ

10月は『3R推進月間』です。
3Rとは、リデュース、リユース、リサイクルの3つの頭文字をとったものです。
私たちがいつも行っているペットボトルの分別などは「リサイクル」だけでは、ごみを減らすには十分ではありません。
地球の環境を守っていくためには、まず、ごみそのものをできるだけ出さない工夫をする「リデュース」、そして物を繰り返し長く使う「リユース」が大切になります。

家庭から出るごみの中には、まだ使える物や工夫次第で減らせる物がたくさんあります。私たちが物を大事にして長く使うこと、限りある資源を大切に使うこと、分別を行いごみを減らしていくことが、未来の子どもたちの生活を守るにもつながります。

10月の「3R推進月間」をきっかけに、ぜひ「もったいない」の気持ちを思い出し、家庭や職場など、身近なところから3Rに取り組んでみましょう。



Reduce ごみを減らす 「リデュース」から始めよう

- ごみを出さないように工夫することは、資源を守り、環境への負担を少なくする第一歩になります。少しの心がけで、家庭から出るごみの量をぐっと減らすことができます。
- ▶ 買い物のときにマイバッグを持参し、レジ袋を減らしましょう
 - ▶ ペットボトルの飲み物を買う回数を減らし、マイボトルを使いましょう
 - ▶ 使い捨ての商品よりも、長く使える物を選びましょう
 - ▶ 必要以上に食品を買わず、食べきれる量を工夫しましょう

Reuse 大切に使う 「リユース」を心がけよう

- 物を長く大事に使い、捨てずに活かす取り組みです。まだ使える物を手放さずに活用すれば、ごみの量を減らすだけでなく、資源の節約にもつながります。
- ▶ 壊れた物は修理して使いましょう
 - ▶ 子どもの服やおもちゃをお下がりに活用しましょう
 - ▶ 使わなくなった衣服や家具、家電でまだ使えるものは、リサイクルショップに持ち込みましょう

Recycle 資源を活かす 「リサイクル」に取り組もう

- 資源として再利用するリサイクルは、分別して集めたごみを再び資源に戻すことです。家庭で分別を正しく行うことで、ごみは新しい資源としてよみがえり、環境を守る大きな力になります。
- ▶ ペットボトルや空き缶を分別して資源ごみに出しましょう
 - ▶ 生ごみをたい肥化して家庭菜園に活用しましょう

◎資源ごみは指定袋に分けるとなぜひリサイクルになるの？

▷資源ごみは指定袋で出されると、さくら環境センターで選別処理した後、各資源物としてリサイクル事業者に回収されるからです。

資源ごみを燃えるごみ袋や燃えないごみ袋に入れて出したときは資源物の分別ができないため、そのまま燃やされたり、細かく砕かれたりして埋め立て処分され、リサイクルの対象となりません。

ご迷惑をおかけします 11月3日(月)から7日(金)までの間 燃えないごみと粗大ごみの収集は中止します

ごみ処理場(さくら環境センター)の機械設備保守点検を行うため、11月3日(月)から7日(金)までの間、燃えないごみ(半透明のごみ袋)と粗大ごみ(黄色のシール)の収集を中止します。期間中、対象のごみは、ごみ処理場への直接搬入もできません。

☎ 役場福祉環境課環境保全係 (☎ 82-1232)

にぎわいづくりを応援！

助成金を活用して 「みんなでまちづくり」



地域の「にぎやか」づくりを行う団体や、住みたくなる町と一緒に作ってくれる団体を応援するため「みんなでまちづくり活動助成金」を交付しています。助成活動対象は団体規模や会則の有無で2種類に分け、どなたでも交付を受けやすくなっています。助成金を活用して、地域から「添田町」を一緒に盛り上げましょう。

☎ 役場まちづくり課政策企画係 (☎ 82-5965)

◎助成対象活動

	小さな活動	大きな活動
対象団体	▷18歳以上の構成員が5人以上 ▷構成員全員が添田町在住	▷18歳以上の構成員が5人以上 ▷構成員の過半数が添田町在住・通学・通勤 ▷会則がある ▷拠点が町内にある
助成金交付額	上限5万円	上限20万円
助成金交付回数	1団体1回	1団体1回
申請に必要な書類	▷申請書 ▷構成員名簿 ▷事業計画書 ▷予算書	▷申請書 ▷会則 ▷会員名簿 ▷事業計画書 ▷予算書

◎申請期限

12月26日(金)
※予算の執行状況により期限前に締め切ることがあります。

◎助成対象活動例

▷花いっぱい運動 ▷地域のイベント企画 ▷地域についての勉強会 ▷農林業体験 など

◎助成対象経費

▷講師の謝金と旅費 ▷消耗品費 ▷スポーツ・ボランティア保険代 ▷公民館の使用料 など



詳細はホームページで確認ください

助成金でこんな活動しています！！

大きな活動

自然を学ぶ！スジエビ捕獲と天ぷらづくり アカザを守る会

児童を対象に町に生息するスジエビを捕まえ、天ぷらにして食べることで、自然に触れながら食育を学ぶ活動が開催されました。参加した児童は添田公園不動池で上手に網を使いスジエビを300匹ほど捕まえます。捕獲後はフォレストアドベンチャー・添田に移動し、自然のフシギや普段の生活に絡めたワンヘルスについての話を聞き、栄養士指導の下、スジエビを天ぷらにして食べました。小さくても旨みが溢れるスジエビに参加者は舌鼓を打っていました。



小さな活動

みんなの食堂実行委員会

交流で笑顔がひろがる「みんなの食堂」

町の皆さんの笑顔が増え、参加者がお互いを見守り、助け合う関係を築くことを目的に「みんなの食堂」が8月1日、オークホールで開催されました。大人から子どもまで事前申込をした約100人が参加し、食進会の協力でカレーがふるまわれました。主催した角崎さんは「みんなの食堂が皆さんの憩いの場となり、心と体の栄養を補給し明日からの活力になってくれれば」と話していました。



小さな活動

伊原盆踊り世話人会

地域に元気を！伊原でにぎやか盆踊り

地域で交流する機会や場が減少している中、「少しでも地域を元気にしたい」とそんな思いを持つ有志が集まり伊原地区で盆踊り大会が開催されました。「楽しむ」をテーマに開催された大会は、シャボン玉飛ばし、輪投げなどの催し物も用意。伊原盆口説き同好会の軽快な口説きに合わせ子どもからお年寄りまで参加者が楽しく踊り、笑顔の絶えない盆踊り大会となりました。



令和8年度補助金活用希望調査

町内で創業などを考えている人
相談ください

町 内で新たに創業・事業継承・第二創業を含めた新事業展開を行う事業者、創業などに係る費用の一部を補助する添田町創業等支援事業補助金。毎年、複数の事業者がこの補助金を活用して創業などを行っています。来年度も多くの事業者が補助金を活用できるよう令和8年度補助金申請の希望調査を行います。

●受付締切日

令和7年11月21日(金)

●対象となる創業の種類

▶**創業** 町内で事業を営んでいない個人または法人が、町内で新たに事業を開始すること

▶**事業継承** すでに町内で事業を営んでいる個人の後継者が先代から事業を引き継ぐこと

▶**第二創業** すでに町内で事業を営んでいる個人または法人の後継者が先代から事業を引き継いだうえで業態転換や新事業・新分野に進出すること

▶**新事業展開** 事業を営んでいる個人または法人が、新事業・新分野への進出し、事業の拡大や新たな雇用を創出すること

●補助額

▶**町内に居住している人、町外から町内へ移住して町内で創業等を行う人**

▷補助率：対象経費の1/2

▷上限額：飲食業・小売業・宿泊業・生活関連サービス業など100万円、その他の業種50万円

▶**町外に居住し、町内で創業等を行う人**

▷補助額：対象経費の1/2

▷上限額：一律30万円

※補助要件には町内事業所を設置または設置することが確実である人、創業から5年以上継続して町内で営業し、かつ添田町商工会の会員になる人、町税などに滞納がないことなど複数の要件があります。対象要件など詳しくは問い合わせ、または町ホームページで確認ください。

☎ 添田町商工会(☎82-0244)

役場商工観光振興課商工観光振興係
(☎82-1236)



↑ホームページはこちら

現在16人が登録中

添田町女性活躍推進バンク
登録者募集中です

女 性ならではの感性や視点を活かし、町政に多様な意見を反映させるために「女性活躍推進バンク」の登録者を募集しています。登録すると、町の審議会などの委員候補として活動するチャンスが広がります。あなたが持っている「経験」や「知識」などをお貸しください。

●**対象** 高校生を除く町内在住・在勤の18歳以上の女性で、町政に関心があり、町の審議会などの委員として活動する意欲のある人

※自薦・他薦は問いません。

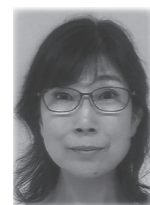
●**活動分野** まちづくり、子育て、防災、福祉など

●**申込方法** 役場総務課男女共同参画推進係で配布している申込書に必要事項を記入し、提出してください。申請書は町ホームページからもダウンロードできます。



↑ホームページはこちら

現在活躍中の女性を紹介します



丸本 奈美さん

国民健康保険事業の運営に関する協議に町民代表として会議に参加し保険制度の重要性と課題を学ぶ良い機会になりました。住民の立場で考え意見を伝えることで地域の声の一つになれたことを嬉しく思います。今後も女性活躍のお役に立てればと願っています。

男女共同参画推進セミナー

「これってDV? ~DVの現状と予防策~」

DVは配偶者や交際相手など親密な関係で起こるため本人や周囲も気づきにくい特徴があります。DVの予防には当事者だけではなく周りの人の意識を高めることが必要です。DVの現状を知り、身近な人をDVから守る方法を学びませんか。

●**とき** 11月8日(土) 13時30分~15時30分

●**ところ** オークホール研修室

●**講師** 山崎あづささん(弁護士法人女性協同法律事務所)

●**定員** 先着20人/要電話申込

●**申込期限** 10月24日(金)

☎ 役場総務課男女共同参画推進係(☎82-1231)

そえだまち観光大使熊谷真実さんも来場！
磨き抜かれた芸や作品に出会える2日間！

第49回添田町総合文化祭

▶▶▶会場 オークホール

踊りや歌、大正琴、三味線などを披露する芸能部門と、華道や書道、絵画などの力作が並び展示部門。熟練された皆さんの芸や作品に今年も目が離せません。特別ゲストにそえだまち観光大使の熊谷真実さんも来場予定。テレビに、舞台上に活躍する熊谷さんの貴重なお話が聞けるチャンスです。



▶**熊谷真実さんトークショー**

▷2日 13時頃(予定)

▶**芸能発表の部**(各日10時~16時)

【1日】▷歌謡(カラオケ) 【2日】▷舞踊 ▷三味線▷コーラス▷体操▷詩吟▷バレエ▷琴 など

▶**展示発表の部**(各日9時~16時)

▷下げもん▷生け花▷書道▷水墨画 など

☎ オークホール(☎82-2559)

町内を散策して添田の魅力を再発見！

そえだ巡りデジタルスタンプラリー2025

▶▶▶会場 町内25か所

スマホを片手に楽しみ、添田町の特産品など素敵な賞品が当たる抽選に応募できる「そえだ巡りデジタルスタンプラリー」が開催中です。アプリのインストール不要で参加できますので、気軽に参加ください。

▶**スタンプラリースポット**(町内25スポット)

▷中島家住宅▷JR添田駅▷BRT彦山駅▷英彦山神宮 など

参加方法など詳細はホームページで確認ください →

☎ 役場商工観光振興課商工観光振興係(☎82-1236)

町の楽しい・美味しいが大集合！

令和7年度ふる里まつり

▶▶▶会場 オークホール横駐車場

今年は会場をオークホール横駐車場に戻し、開催されるふる里まつり。町内の特産品や、姉妹町の北海道美深町産のじゃがいもなどを販売。ステージでの楽しいイベントも満載の2日間です。



▶**開催時間**

【29日】9時30分~16時 【30日】9時30分~15時30分

※ステージイベントなどの詳細は決定次第、町ホームページでお知らせします。

☎ 役場商工観光振興課商工観光振興係(☎82-1236)

そえだ
秋の
イベント



暑かった夏も終わり、秋の気配が深まり行楽日和となる10月になり今年もにぎやかな催し物がたくさんの添田町。ここでは厳選した5つのイベントを紹介します。

10/11(土)~13(祝)

木のおもちゃが溢れる体育館！

木のおもちゃキャラバン感謝祭2025

▶▶▶会場 英彦山スロープカー花駅2階

英彦山スロープカー20周年感謝祭として、会場を花駅2階体育館に移しスケールを拡大しました。木のジャンブルジムやからくり装置など、たくさんの木のおもちゃで、大人も子どもも力いっぱい遊んでください。

▶**開催時間** 10時~16時

▶**料金** 入場無料/一部有料体験有



☎ 英彦山スロープカー電車運行部(☎85-0375)

皆さま、お待たせしました！！

11/3(祝)

津野地区収穫祭 ▶▶▶会場 旧津野小学校

地域のつながりや賑わいづくりを目的とした取り組みで、令和元年以来、6年ぶりに開催する津野収穫祭。会場を旧津野小学校に移し、津野地域で収穫された米や野菜、花きといった農産物や、地域の皆さんによる手作り品、飲食物などが販売されます。

▶**開催時間** 10時~15時

※少雨決行。



☎ 津野地区小さな拠点づくり準備会事務局(☎82-5965)

あなたにしか救えない命があります

骨髄バンクの登録にご協力をお願いします

骨 髄バンクとは、白血病をはじめとする血液疾患のため「骨髄移植」などの造血幹細胞移植が必要な患者さんと、提供するドナーをつなぐ公的事業です。ドナーが見つかる確率は他人の場合、数百～数万分の1で移植を希望するすべての患者さんがチャンスを得るためには、1人でも多くの人のドナー登録が必要です。ドナー登録は、2mLの採血で完了します。

●あなたの登録を待っています

日本では毎年新たに約1万人の人が、白血病などの血液疾患を発症しています。そのうち骨髄バンクを介する移植を必要とする患者さんは、毎年約2,000人近くいます。骨髄バンクに登録している国内の患者のうち、実際に移植を受けることができる人は1,200人程度で、希望する人の約半数です。※詳しくは公益財団法人日本骨髄バンクのホームページを確認ください。



☎ 役場健康子育て応援課健康・子ども保健係 (☎31-5001)

いのちへの優しさと思いやり

あなたの意志で救える命があります

臓 器移植とは、病気や事故によって臓器が機能なくなった場合に他者の健康な臓器を移植して、機能を回復させる医療のことです。健康な家族からの肺・肝臓・腎臓などの部分提供による生体移植と、亡くなられた人からの臓器提供による移植があります。臓器提供への意思は、臓器提供意思表示カードや運転免許証、健康保険証、マイナンバーカードの意思表示欄への記載で示すことができます。家族や大切な人と「移植」のこと「いのち」のことを日頃からよく話し合い、臓器提供について自分の意思を示すことが大切です。



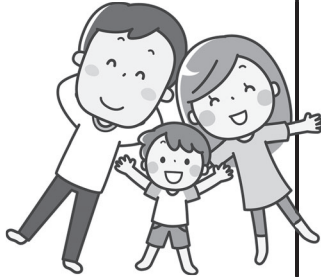
☎ 公益社団法人日本臓器移植ネットワーク (☎03-5446-8800)
公益財団法人福岡県メディカルセンター (☎092-471-8599)



10月は里親月間です

「いつか」を「いま」に。いま、里親になろう！

何 らかの事情で親と離れて暮らす子どもたちが、福岡県には1,800人います。そうした子どもを自分の家庭に受け入れて、さまざまなサポートを受けながら養育するのが「里親制度」です。子どもが成長する過程において、特定の信頼できる大人との間での愛着形成がとても重要です。より多くの子どもたちが家庭と同じような環境で生活することができる里親や、ファミリーホームにおける養育を推進しています。



●里親制度には4つの種類があります

- ▷ 養育里親…何らかの事情により保護者の家庭で育てることができなくなった子どもを養育する里親
- ▷ 専門里親…専門的な知識や技術を取得し、虐待などにより心身に影響を受けた子どもや障がいのある子どもを養育する里親
- ▷ 養子縁組里親…養子縁組によって養親になることを希望する里親
- ▷ 親族里親…両親が死亡、行方不明、疾病による入院になるなどのやむを得ない事情がある場合に、子どもの扶養義務者およびその配偶者が子どもを養育する里親

●里親になるための5つの条件

- ① 心身ともに健康である ② 児童養育に対する理解と愛情を持っている ③ 経済的に困窮していない ④ 欠格事項に該当しない ⑤ 国で定めた研修を受講する

●里親になるまでの流れ

- ① 相談 → ② 研修 → ③ 申請 → ④ 調査 → ⑤ 審議会 → ⑥ 認定・登録

●養育に必要な費用が支給されます

子どもを育てるために必要な生活費、教育費、医療費などが支給されます。また、養育里親と専門里親には里親手当も支給されます。※里親について、関心や質問のある人は問い合わせください。

☎【福岡県里親養育包括支援業務受託】

社会福祉法人嘉穂郡社会福祉協会里親支援センターそわか (☎0948-42-1052)
福岡県田川児童相談所 (☎42-0499)

10月から始まります

子どものインフルエンザ予防接種費用を助成します

毎 年、秋から冬にかけてインフルエンザが流行します。高熱や関節の痛みなどを伴い、人によっては重症化する場合があります。町では流行を防ぐため、子どもへのインフルエンザ予防接種の費用を全額助成します。

●対象者

接種日に添田町に住民票がある、生後6か月～18歳に達する日以後の最初の3月31日までの人

●接種回数

- ▷ 生後6か月～13歳未満 / 2回
- ▷ 13歳～18歳に達する日以後の最初の3月31日まで / 1回

●助成対象となる接種期間

令和7年10月1日(水)～令和8年3月31日(火)

●医療機関に持参するもの

- ▷ 健康保険資格確認書
- ▷ 母子手帳やマイナンバーカードなど接種者の現住所がわかるもの

●医療機関での費用

▶ 田川医師会に登録のある医療機関

無料で接種できます

▶ 田川医師会に未登録の医療機関

一度接種費用が全額自己負担となります。後日、役場に申請すると払い戻しを受けられます。※13歳未満で2回接種する場合は、2回目の接種後に申請してください。

※医療機関によって窓口での支払いの有無が異なります。予約時に確認してください。

田川医師会に登録している医療機関は、田川医師会のホームページでも確認できます。



↑田川医師会のホームページはこちら

●払い戻しの申請について

▶ 必要なもの

- ▷ 医療機関が発行する領収書
- ▷ 申請者のマイナンバーカードや運転免許証などの顔写真付きの身分証明書
- ▷ 印鑑
- ▷ 通帳など振込先の口座番号がわかるもの

▶ 申請期限

令和8年3月31日(火)

☎ 役場健康子育て応援課健康・子ども保健係 (☎31-5001)



クアハウスで体も心も健康に

「プールでゆっくりゆったり体操教室・秋」を開催します



ク アハウスでは足腰に不安のある人や運動不足に悩んでいる人などを対象に、プールでの体操教室を開催します。肩こりや食欲不振、不眠などにも効果が期待できます。ゆっくりと会話を楽しみながらプール内を歩き、運動不足を解消するとともに体と心をリラックスさせて健康を目指しませんか。皆さんの参加をお待ちしています。

●開催日

10月22日(水)、10月23日(木)、10月24日(金)、
10月29日(水)、10月30日(木)、10月31日(金)、
11月5日(水)、11月6日(木)、11月7日(金)

※1日のみの参加も可能です。

●開催時間

13時30分～14時30分

●教室の内容

- ▷ 足の指じゃんけん・つま先立ち・足上げ・振り子などの基本ストレッチ
- ▷ 水中歩行 など



●必要なもの

水着、スイミングキャップ
※スイミングキャップのレンタルは1回50円です。

●参加費

無料
※ただし入場料（一般260円、70歳以上・障害者手帳をお持ちの人は160円）が必要です。

●申込方法

申込書に必要事項を記入し、クアハウスの窓口へ提出

※申込書はクアハウスのほか、役場福祉環境課にも備えています。

●交通手段のない人にも対応します

町内在住の希望者に、送迎サービスを行います。申込書を提出するときに、申し出ください

☎ クアハウスハピネス(☎82-5061)
役場福祉環境課高齢者支援係(☎82-1232)



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
 広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



ハワイでの出会いと体験を糧に自己決定ができる大人へ

添田町青少年グローバル人材育成事業報告会

8月1日から1週間、ハワイで研修を行った中学生8人が9月22日、オークホールで研修報告を行いました。研修後に3つのグループに分かれ、町の課題・問題点を見つけるため町内を歩き、調べ、ハワイでの経験を基に解決策を見出した8人は「研修で成長した自分」を個人発表し、「町をより良くするために」考えたことをグループ発表しました。添田中3年の中村さんは「ハワイに行くまでは挑戦といえ大きな事柄に対してと考えていたが現地で英語で話しかけるなど小さな挑戦の積み重ねが大切だと感じた」と話し、添田中3年の眞木元さん、堺さん、育徳館中2年の久保田さんのグループは「添田町には年間20万人の登山客が訪れるが、観光客になっておらず、町にお金が落ちていない」と指摘。「ハワイは倉庫など各所に絵が描かれ観光地化している。登山客を観光客にするためには英彦山でしか味わえない雰囲気や、食べることができない料理をつくり、日帰り温泉の宣伝強化などが必要」と訴えました。

↑「現地で日本語が使えないストレスに逃がらずに立ち向かった」と話す中村さん



↑町の魅力UPのため星空観察会への開催も提案した久保田さん、眞木元さん、堺さん

BRT沿線地域の特産品が大集合

BRTひこぼしライン2周年記念イベント

9月15日、BRTひこぼしライン開業2周年を記念して、JR小倉駅で添田町・東峰村・日田市・JR九州によるPRイベントが開かれました。添田町からは新米をはじめ果物や野菜、ゆずいなり、鹿肉のロースト、手作りこんにやくなどを販売。沿線地域ならではの逸品を求めに会場がたくさんの人でにぎわいました。



↑新米や栗・梨など秋ならではの品々も大人気でした

焼き立て最高！手作りの楽しさ学ぶ

大人のパン作り教室

オークホールで9月17日、大人気の公民館講座「大人のパン作り教室」が開かれました。参加者は、生地作りから成型まで一連の流れを体験。温度と湿度の大切さなど豆知識も教わりながらスポンジパンズやハムロールパンなど4種類のパンを作りました。パンの良い香りに包まれ、終始笑顔あふれる時間となりました。



↑発酵させた生地にあんこを丁寧に包んでいく参加者

人生プランに合ったベストな働き方を考える

男女共同参画推進セミナー

ハローワーク田川の就職支援ナビゲーターを講師に8月27日、オークホールで「仕事探し応援講座」が開かれました。配偶者の扶養から外れる「年収の壁」とは何か、年収の壁を超えるとどうなるのか、ハローワークの活用方法などを聞いた参加者の皆さん。働いていく上でのポイントや今後の働き方を考える機会となりました。



↑法改正により今後変わる「壁」の解説もありました

敬老の日に感謝を込めて英彦山がらを

英彦山スロープカー「敬老の日」感謝祭

敬老の日に65歳以上の人に感謝を込めて英彦山がらをプレゼントしている英彦山スロープカー。糸田町から娘さん家族と訪れた長谷川さん夫婦は「娘に誘われて数年ぶりに英彦山にきました。涼しさにビックリですね。がらからは2個いただきましたので私と娘の家の玄関に飾ります」と笑顔で話してくれました。



↑15日は93人の65歳以上の方がスロープカーに乗車しました

感謝と笑顔あふれる100歳のお祝い

100歳祝い状贈呈

9月18日、今年度町で100歳を迎える10人のうち、サングリーンそえだに入所する内野美代子さん、梶原キミ子さん、添寿園に入所する平元ハルヒさんを寺西町長が訪問して長寿のお祝いをしました。最初に町長から「100歳おめでとうございます。いつまでも元気でいてください」と声をかけられ、お祝い状と記念品を手渡された内野さんは「ありがとうございます。皆さんに感謝、感謝です」と涙ぐみながら答えました。梶原さんは「じっとしているのが嫌いで、大きな病気もしたことがありません。食べることが大好きで、お菓子も大好きです」と笑顔で話してくれました。



↑100歳を迎えた梶原さん(左)と、祝い状を息子さんと一緒に受け取る内野さん(右)、寺西町長(中央)

災害・気象に関する見識を深める

防災の日講演会

防災の日(9月1日)を前に災害救助や気象情報に関する見識を深めるため、8月31日、オークホールで町消防団員を対象に講演会が開かれました。最初に田川地区消防署立花慶朗中隊長による救助活動時の緊迫した体験談の紹介があり、夜間の土砂災害現場などでは周囲の安全確保が困難で二次災害の危険性が高く「目、耳、鼻など五感を常に働かせ危険を察知してほしい」と訴えました。福岡管区気象台の草場渡気象防災情報調整官からは8月の集中豪雨で防災情報が刻々と変化した際の状況解説や、洪水・土砂災害の危険度を示す「キキクル」の活用方法などが伝えられました。



↑参加した87人の消防団員を前に、8月豪雨での線状降水帯の発生状況を解説する草場調整官

英彦山中腹で添田町をPR

KBCテレビ・ラジオ「ふるさとWish」

9月15日から21日までの1週間、九州朝日放送(KBC)のテレビとラジオで添田町の魅力を紹介する「ふるさとWish」が放送されました。テレビでは秀島商店のパナナようかんが紹介され、「ひこさんホテル和」からはお天気中継などが放送されました。ラジオではKBCラジオ「PAO～N」の中で英彦山地区にある篠崎川魚店からタレントの徳永玲子さんによる「玲子の踊る弥栄中継！」が行われました。ラジオには寺西町長や篠崎さん夫婦も出演。中継で徳永さんは焼きたてのヤマメの塩焼きに舌鼓を打ちながら、町で行われる秋のイベントをアピールしました。



↑篠崎さん夫婦(手前)が英彦山の冷たく、きれいな水で養殖したヤマメに「美味しい～」と徳永さん(右奥)

10月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY

おめでとう



ぎょうてん
新野 暁天 ちゃん
10月10日生 ①・添田西

1歳の誕生日おめでとう！いつも面白くてびっくり暁天！これからもみんなを笑顔にするアイドルでいてね♡



はるき
三根 悠暉 ちゃん
10月29日生 ①・添田中

はるくんお誕生日おめでとう♡これからもニコニコ笑顔で元気な沢山遊ぼうね♡



こはく
中富 心珀 ちゃん
10月30日生 ②・野田

こっちゃんお誕生日おめでとう!!おしゃべりも上手になってきたね♡大好きだよ♡



みみ
中富 心美 ちゃん
10月30日生 ④・野田

プリンセス心美お誕生日おめでとう♡これからも可愛いプリンセスでいてね♡

未就学児のお子さん大募集!

- ①お子さんの写真 ②お子さんの氏名 ③名前の読み方
④誕生日 ⑤年齢 ⑥行政区 ⑦メッセージ(50文字以内)
⑧保護者の連絡先をEメールで送信ください

送信先 koho@town.soeda.fukuoka.jp

〒 役場総務課広報・秘書係 (☎82-4000)



地域子育て支援センター

10月の予定

- ★観劇会「人形ボードヴィル ドラ」▷23日
★サークル「めだかっこ」(毎週火曜日)
▷7日/講演会「0歳から始める性教育」
▷14日/虹の会読み聞かせ(給食)▷21日/親子リトミック(給食)▷28日/ペタンアート(給食)
★サークル「おんぶに抱っこ」(毎週金曜日)
▷3日/田川地区消防本部添田分署見学▷10日/虹の会読み聞かせ▷17日/親子健康教室・おっぱい相談▷24日/新聞紙遊び▷31日/ハロウィン
★ベビーサークル「あぶつぶ」
▷8日▷22日/虹の会読み聞かせ
★マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」
▷9日
◀11月の予告▶▷6日/りんご狩り(予定)
▷12日/おんぶに抱っこマルシェ
※詳しくは「おんぶに抱っこ通信」をご確認ください。
〒 添田町地域子育て支援センター (☎85-0888)

まちかど特派員投稿

強豪揃いの大会で優勝!

添田フリーズからの投稿です



↑優勝旗を掲げる添田フリーズのみなさん

6月22日から7月19日にかけて、田川地域の13の少年野球チームが参加して行われた田川軟式野球連盟田川連盟旗で添田フリーズが優勝しました。4人の6年生がチームを引っ張る添田フリーズは、金田球場(福智町)で行われた決勝で、方城ヤンキース(福智町)を5対3で破り見事優勝。キャプテンの藤本勇士さん(6年)は、「前代の6年生が引退した後、メンバーが4年生以下で4人という少ない人数で活動してきました。そして今年、自分たちが6年生になり、メンバーも16人に増え大会で何とか勝てるチームになってきました。今回、自分たちの代になって初めて優勝という結果を残すことができ、最高に嬉しい気持ちでいっぱいです。監督、コーチ、日々支えてくれているお父さん、お母さんに感謝の気持ちを忘れずに、これからもいい結果が残せるように精進します」と笑顔で話していました。



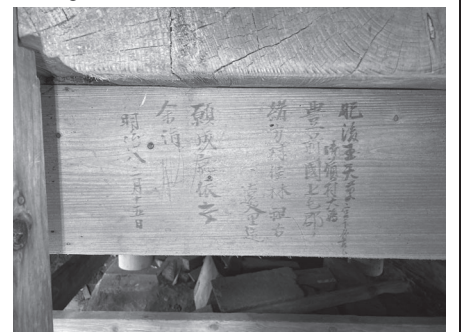
歴まちコラム

～歴史と文化のふる里探訪～

問 役場商工観光振興課歴史文化財係(☎82-1236)

保存修理で見えた
英彦山信仰の広がり

現在保存修理を行っている英彦山神宮上宮。保存修理を行ったことにより英彦山が広い地域で信仰されていたことが証明されました。今回の歴まちコラムは、保存修理の過程で発見された英彦山信仰についてお伝えします。



↑今回の保存修理によって発見された明治時代の墨書き

文

化財の保存修理は、一般的に時間がかかると言われます。これは悪い部分だけを取り替え、当初からの部材は可能な限り使い続けるため、文化財の現状をしっかりと見極める調査が必要となるからです。時には文化財を解体することもあり、この過程で普段は見られない部分も確認でき、新たな発見につながることもあります。

そ

の事例の一つが英彦山神宮の上宮社殿です。社殿は木造で宝殿と拝殿があり、それぞれ天保13(1842)年と弘化2(1845)年に建てられました。現在、社殿は倒壊の恐れがあることから、英彦山神宮が悪くなった部分を新しい部材へ取り替える工事を行っています。

明

治時代の資料によると、九州に住む約4分の1の家に英彦山のお札が配布されていたようで、上宮社殿の墨書きには「久留米」「天草」など、九州各県の地名が見られ、英彦山信仰が九州一円に広がっていた

社

殿の墨書きは、英彦山信仰の広がりを考える上では貴重な資料ですが、神社仏閣への落書きは文化財保護法違反に問われます。また建造物損壊罪や器物損壊罪、軽犯罪法違反などが成立する場合もありますので絶対に落書きはしないでください。【文・西山紘二学芸員(商工観光振興課歴史文化財係)】

文芸歳時記

【短歌 投稿】

ぬかづきてひたに祈りつあかときの

窓を叩いて雨ふり止まず 独活山強実

虫の声夜の帷に耳澄まし

擦り寄る猫に鈴虫教ゆ 櫻木マサ子

彼岸花並ぶ畦道まだ夏を

引きずりつつも吹く秋の風 佐藤 直

電気切るぞの会社扇風機も使へず

政治よいつの日貧しきを救うや 柳瀬 一徳

風白く赤く燃え立つ曼珠沙華

一輪とても近づき難し 西村 宗雪

アブラ蟬その鳴き聞かず亡骸か

暑さを残し夏は過ぎゆく 久保田克利

【俳句 投稿】

スロープカーラベンダ香る花公園 伊勢村 稔

大空の一面に開く花火かな 寺本 芳寛

そろそろに白露のはしや百日紅 柳瀬 満子

【川柳 投稿】

人口減負けてたまるか前向きに 原田 祥二郎

そのままの姿の宿坊財蔵坊 原田 順子

●11月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
10月10日(金)までに役場総務課に連絡してください。
※投稿は1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

〒 役場総務課広報・秘書係 (☎82-4000)

試験・募集

自衛官等採用試験

【第3回 一般曹候補生】

▼試験日 ▼筆記試験・適性検査／11月29日(土)～12月2日(火)のうちいずれか1日

▼受験資格 日本国籍を有する18歳～32歳の日本人

▼受付締切 11月21日(金)

【第4回自衛官候補生】

▼試験日 ▼筆記試験・適性検査／11月29日(土)～12月2日(火)のうちいずれか1日 ▼口述試験・身体検査／12月13日(土)～15日(月)のうちいずれか1日

▼受験資格 日本国籍を有する18歳～32歳の日本人

▼受付締切 11月21日(金)

※詳しくは問い合わせください。
自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所

(☎0948-22-4847)

公共職業訓練生(12月生)を募集します

離職などで再就職を希望する人を対象に、専門知識や技能を学ぶ6か月間の訓練です。

▼訓練期間 12月2日(火)～令和8年5月29日(金)

北九州視覚特別支援学校 幼児・専攻科生募集説明会

▼とき 12月5日(金)13時45分

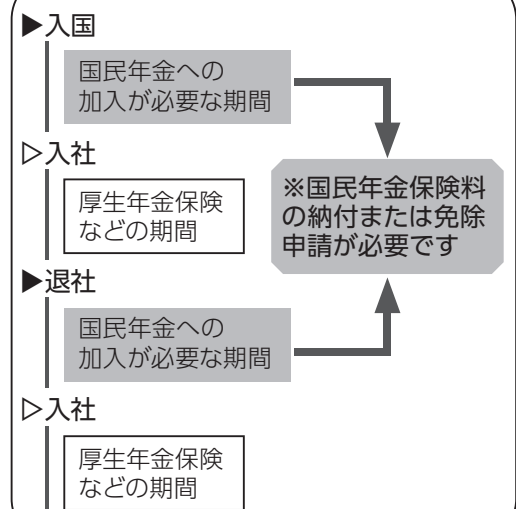
▼対象者 ▼幼稚園Ⅱ令和2年4月2日～令和5年4月1日に生まれた幼児 ▼高等部専攻科理療科Ⅱ特別支援学校高等部、高等学校、中等教育学校を卒業した人か、令和8年3月に卒業見込みの人、またはそれと同等以上の学力があると認められた人

▼志願資格 両眼の視力が概ね0.3未満の人、または視力以外の視機能障がいが高度のもののうち、拡大鏡などの使用によっても通常の文字、図形などの視覚による認識が不可能

外国籍の従業員がいる事業主の皆さんへ

社会保険以外の期間は国民年金への加入が必要です

外国籍の人が日本に入国して、社会保険(厚生年金保険など)に加入する場合「入国から社会保険加入までの期間」や「離職により社会保険の資格を喪失した後の期間」は、法律によって国民年金の加入者となり、保険料を納付する義務があります。保険料を未納のままにすると、障害年金の給付や在留資格(特定技能)の変更・更新申請、永住許可申請の審査に影響が出る場合があります。外国籍の従業員がいる事業主の皆さんは、保険料納付や免除申請などの手続きが必要なことを案内してください。



入国の初年度など、日本国内で前年に所得がないときは、申請により全額免除が認められます。また、離職して社会保険の資格を喪失したときは、失業特例免除制度により免除が認められる場合があります。

役場住民課保険年金係 (☎82-5966) 直方年金事務所 (☎0949-22-0891)

訓練科名 ものづくり溶接科/定員15人

対象者 公共職業安定所(ハローワーク)に求職を申し込みしている人

▼受講料 無料(教科書・作業着などは自己負担)

▼申込方法 公共職業安定所(ハローワーク)に申し込み

▼募集期限 11月6日(木)

▼入所選考 11月12日(水)/筆記および面接

▼施設見学会・説明会

▼とき 10月14日(火)、11月4日(火) いずれも13時から2時間程度/予約不要

福岡県公共職業訓練施設内訓練生募集

(☎0948-22-4988)

福岡県公共職業訓練施設内訓練生募集

田川・小竹高等技術専門学校では、令和8年度施設内職業訓練生(4月入校生)を募集します。

▼試験日 11月18日(火)/筆記および面接

▼募集期間 10月9日(木)～11月10日(月)

▼募集科 ▼田川校Ⅱ電気工事科、自動車整備科、木工家具科、エ

コステリア左官科、OA事務科 ▼小竹校Ⅱプログラム設計科、自動車整備科、機械加工工



田川公証役場無料相談所

10月1日から7日までは「公証週間」です。もめない相続と安心の老後、子どもの健やかな成長のために、公正証書を活用しましょう。

▼とき 10月5日(日)9時～15時

▼要事前予約

▼ところ 田川公証役場(田川市)

▼相談内容 相続や遺言、任意後見、養育費、各種契約など

田川公証役場

(☎44-4130)

敷金・原状回復費用に関する無料電話相談会

秋の引っ越しシーズンに合わせトラブルが増加する賃貸住

ジニア科、建築科、デザイン塗装科、介護サービス科

※詳しくは、ハローワークに備えて付けている「訓練生募集要項」またはホームページ(https://www.fukuoka-kunen.ac.jp/)を確認しください。

福岡県立田川高等技術専門学校 (☎44-1676)

福岡県立小竹高等技術専門学校 (☎0949-62-6441)

福岡県沖縄地域戦没者慰霊巡拝団員募集

先の大戦における沖縄地域での福岡県出身の戦没者および一般戦死没者の人々を追悼し平和を祈念する

▼とき 10月1日(水)～31日(金)の平日16時～18時

▼相談方法 電話(☎092-714-0616)

福岡県司法書士会事務局 (☎092-722-4131)

子ども支援オフィス

無料巡回相談会

相談員が本人とその家族の困りごとの解決に向け、必要な支援・手続きに繋ぐなどの相談支援を行います。生活全般、子育てや家族の悩みがある人は気軽に相談ください。

福岡県労働委員会事務局調整課 (☎092-643-3980)

労働組合と使用者のトラブルの解決をサポートします

労使交渉が進展しない、使用者から不当な扱いを受けたなど労働組合と使用者との労働問題解決のためのあつせんの申請、不当労働行為救済申立ては、福岡労働委員会へ相談ください。

福岡県労働委員会事務局調整課 (☎092-643-3980)

後期高齢者医療制度に加入の皆さん

歯科健診を受診しましょう



後期高齢者医療広域連合では、口腔機能低下や肺炎等の疾病を予防するため、歯科健診を実施しています。今年度の受診期限は令和7年12月です。まだ受診していない人は早めに受診しましょう。対象者には5月下旬に受診券を発送しています。受診券が見当たらない人は、問い合わせください。

▶受診対象者 長期入院および一部施設入所者を除く、今年度76歳～80歳になる昭和20年4月1日～昭和25年3月31日生まれの人

▶受診期限 令和7年12月まで ※歯科医院の休診日を除きます。

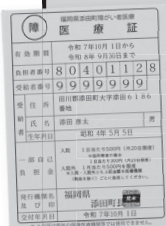
▶受診方法 歯科健診を実施している歯科医院に予約し受診 ※実施歯科医院の一覧は、受診券に同封しています。

▶受診時に持っていくもの ▶受診券 ▶マイナ保険証または資格確認書 ▶自己負担金300円

福岡県後期高齢者医療広域連合お問い合わせセンター(☎092-651-3111)

重度障がい医療証をお持ちの皆さん

新しい医療証を郵送しています



重度障がい者医療証を持っていて、所得情報などの受給条件が確認できた人に、10月から使用できる医療証を郵送しています。まだ医療証が届いていない場合は、役場住民課保険年金係に問い合わせください。受給資格の確認にあたり所得情報が確認できない人には、所得の申告手続きをお願いすることがあります。

※有効期限が令和8年9月30日より前の場合は、有効期限までに障害者手帳および医療証の更新手続きが必要です。

役場住民課保険年金係 (☎82-5966)

人の動き

8月末日現在（ ）は前月比

- 人 口 8,142人（－9人） ●出生 2人
- 男 性 3,851人（－10人） ●死亡 14人
- 女 性 4,291人（＋1人） ●転入 18人
- 世帯数 4,330世帯（－3世帯） ●転出 15人

相談

- 心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
10月7日(火)、10月21日(火)、11月4日(火)
 - 補聴器相談（役場ロビー）
10月10日(金)（15時～）、10月21日(火)（13時～）
 - 無料法律相談会
（福岡法務局田川支局／13時～16時）
10月14日(火)、11月11日(火)
- ※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
☎ 法テラス福岡（☎050-3383-5502）
- こころの健康相談(田川保健福祉事務所／予約制)
10月14日(火)（10時～）、10月23日(水)（14時～）
☎ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎42-9307）

納期限のお知らせ

- 10月31日(金)が納期限です
 - ▷町県民税（3期）
 - ▷国民健康保険税（4期）
 - ▷後期高齢者医療保険料（4期）
- ※口座振替は10月27日(月)です
☎ 役場住民課税務・滞納対策係（☎82-1234）

警察署からのお知らせ

- 10月11日～20日は全国地域安全運動期間です
全国地域安全運動とは、防犯協会などの機関や団体と警察が連携を強化し、地域安全運動の浸透と定着を図る活動です。犯罪のない安全で安心して暮らせる地域社会を目指して地域で防犯活動に取り組みましょう。
- ◀ニセ電話詐欺～国際電話を悪用しています～▶
固定電話であれば、国際電話不取扱受付センターに申し込むと無料で国際電話番号の着信を拒否することができます。希望する人は田川警察署に問い合わせください。
- ◀ SNS型投資・ロマンス詐欺～犯人の連絡方法はLINEが9割です～▶

SNSやインターネット上の投資話には注意し、面識のない人からお金の話が出たら詐欺を疑いましょう。また恋愛や結婚を匂わされても最終的にお金の話が出たら詐欺を疑いましょう。

7月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
物件事故	9（－4）	86
人身事故	4（＋3）	12
死亡者	0（±0）	0
負傷者	6（＋5）	16

☎ 田川警察署（☎42-0110）

●図書館で楽しむ音楽会

保育士さんと社会福祉士さんが奏でる癒しのハープとギターの演奏会

ヒーリングハープとギターによるやさしい音色でリラックスできる癒しの音楽をお届けします。

●とき 10月19日(日) 14時開演
13時30分開場

●ところ 添田町立図書館
●定員 先着70人／入場無料
※事前に申し込みが必要です。

☎ 添田町立図書館（☎82-4800）



赤い羽根共同募金にご協力をお願いします
皆さんのご理解とご協力により、昨年度は153万6608円が集まりました。これによって、福岡県共同募金会から添田町に112万59



お知らせ

※詳しくはホームページを確認ください。
☎ 女性のための合同会社説明会&就職支援セミナー「運営事務局」
（☎092-741-9531）



○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼貴田修司（東京都）
▼△△道園はつる（中津野）
▼△△今村良英（添田中）
▼△△毛利禎子（町二）
（令和7年9月16日現在）

1円が配分され、高齢者や障がい者、児童・青少年の福祉活動費など地域福祉の推進に役立てられています。今年度も皆さんの温かいご協力をよろしくお願います。
▼運動期間 10月1日(水)～12月31日(水)
☎ 添田町社会福祉協議会（☎82-2600）

ありがとうございました（敬称略）

農業委員会報告

【9月10日(水)開催 総会審議結果】
▼農地法第3条にかかる所有権の移転
・・・1件／面積3503㎡を許可
※11月開催の総会にかかる農地申請の締め切りは、10月24日(金)です。
☎ 添田町農業委員会（☎82-1237）



ご協力をお願いします

国勢調査の回答はお済みですか？

国勢調査は日本に住んでいるすべての人を対象に、5年に1度実施する国の最も重要な統計調査です。9月末に調査員が調査書類を配布しています。まだ回答が終わっていない世帯は、10月8日(火)までにインターネットまたは調査票にて回答をお願いします。記入方法などがわからない場合は、国勢調査コンタクトセンター（☎0570-02-5901／IP電話の場合は☎03-6628-2258）に問い合わせください。

☎ 国勢調査添田町実施本部（☎82-5965）



Information くらしに役立つ情報満載

第4回福祉まつり

イベント

「知ろう！聞こう！身近な防災・防災」をテーマに、町内の社会福祉法人によるステーションイベントや体験コーナー、福祉の取り組み展示、お楽しみ抽選会などを行います。パトカーの試乗・撮影、救命講習なども体験できます。キッチンカーの出店もあります。



AIRミニコンサート

福岡県では日田彦山線沿線地域で地域活性化や関係人口・交流人口の拡大を図るAIR事業を行っています。今回は、事業のアドバイザー西本幸弘さんと仲間たちによる、バイオリン・ヴィオラ・ピアノのトリオコンサートを行います。



ります。ぜひお越しください。
▼とき 11月8日(土)10時～13時
▼ところ 添田町体育館

☎ 添田町社会福祉法人地域公益活動連絡会（☎82-2600）

▼とき 10月26日(日)11時開演／10時30分開場
▼ところ Space For You II V（カフェクロマティック）

▼定員 先着100人／入場無料
☎ 日田彦山線沿線地域振興事業実行委員会（☎092-643-3180）

第16回ふくおか町村フェア

県内各町村自慢の特産品・グルメ・加工品が大集合。ステージでは伝統芸能なども披露されます。添田町からは道の駅歓遊舎ひこさんやつのたまが出展予定です。

定です。町村の魅力に触れることのできるイベントに、ぜひご来場ください。
▼とき 10月18日(土)10時30分～16時30分、10月19日(日)11時～16時
▼ところ 県営天神中央公園
※添田町は18日のみの出展です。
☎ 福岡県町村会（☎092-651-1121）

女性のための合同会社説明会&就職支援セミナー

求職者と企業などとの出会いの場を提供するため、合同会社説明会と仕事探しに役立つセミナーを開催します。

ナーを開催します。履歴書は不要で服装も自由です。地元求人企業の「あんなこと」や「こんなこと」を聞く、知るチャンスです。気軽に参加ください。
▼とき 10月16日(木)12時～15時
▼ところ イイツカコスモスコン
▼内容 ▼合同会社説明会（約20社出展予定）▼就職支援セミナー（①オープニングセミナー ②好感度アップ講座 ③おしごと準備セミナー）
▼参加費 無料／申込不要
▼無料託児 先着20人／要事前予約

気軽ににお越しください

あったカフェとオレンジカフェを開催します

●あったカフェ（認知症カフェ）

▶とき 11月4日(火)13時30分～15時
▶ところ そえだジョイ2階
▶内容 季節のうたを歌いましょう！「脳の活性化のためのミュージックケア」



●オレンジカフェ

認知症と診断された人や介護する家族同士で交流しませんか。

▶とき 11月18日(火)13時30分～15時
▶ところ 添田町地域包括支援センター集会所
☎ 添田町地域包括支援センター（☎41-3888）

田川のイベント情報

パノラマ田川

☎ 田川市立病院「みんなの健康講座」
田川市立病院では毎月1回、地域の皆さんを対象とした健康講座を行っています。

▶とき 11時～12時
▶ところ 田川市立病院講堂
▶内容 ▷10月7日(火)=緩和ケアって何だろう？ ▷11月5日(火)=腎臓を守ろう～慢性腎臓病と生活習慣～
☎ 田川市立病院（☎44-2100）



☎ 第2回病院まつり
～知って、学んで、体験しよう！～

▶とき 10月19日(日)10時～15時
▶ところ 田川市立病院
▶内容 ▷健康講座 ▷演奏会 ▷内視鏡操作体験・血管年齢測定などの体験・検査 ▷病院見学ツアー ▷消防車やDMATカーなどの緊急車両展示 など
☎ 田川市立病院（☎44-2100）



↑詳細は市立病院ホームページで確認ください

☎ 第29回上野焼秋の窯開き

参加釜元が、工夫を凝らした新作や創作の品々を窯出しする貴重な機会です。限定の催しやスタンプラリーも開催します。ぜひお越しください。

▶とき 10月24日(金)～26日(日)
▶ところ 上野の里ふれあい交流会館
☎ 上野焼協同組合（☎28-5864）



↑詳細は協同組合ホームページで確認ください



◇発行／添田町 ◇編集／総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田2151番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ http://www.town.soeida.fukuoka.jp

◇印刷／丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています

一次試験 11月16日(日)(受付9時20分～)

- 採用予定日 令和8年4月1日
- 試験会場 添田町役場
- 試験方法 職務能力試験・職務適応性検査
- 試験職種および採用人数

【一般事務A】4人程度 【一般事務B(保健師)】2人 【一般事務C(社会福祉士)】1人

●初任給 高卒188,000円程度、大卒220,000円程度

●受験資格 平成2年4月2日から平成20年4月1日までに生まれた人

※一般事務Bおよび一般事務Cは、各資格を有することまたは令和8年3月末までに資格取得見込みであることが条件です。

●提出書類 ①添田町職員採用候補者登録試験申込書 ②受験票 ③資格取得証明書の写しなど(一般事務Bおよび一般事務C)

※申込書などは役場総務課総務係で交付のほか、郵送請求や町ホームページからダウンロードできます。



職員募集

添田町

受付期限

10/30(木)

※郵送の場合は、10月30日必着。



- 提出方法 ①役場総務課総務係に持参 ②簡易書留により郵送

※郵送提出の場合は封筒表面に「職員採用試験関係書類在中」と朱書きしてください。受験票を返信しますので、所定箇所に必ず110円切手を貼付してください。

- 二次試験 12月6日(土)または7日(日)
- ※詳細は一次試験合格者に通知します。

書類提出・問い合わせ先

〒824-0691 田川郡添田町大字添田2151番地
添田町役場総務課総務係 ☎82-1231
受付時間:土日祝日を除く8時30分～17時15分

町長室

10月、例年ですと秋の爽やかな風を受けてのすがすがしい季節でしょうが、今年はどうも暑さだけが残っています。皆さん

センター、児童発達支援事業所、そして、社会福祉協議会や包括支援センターでの高齢者たちと結びつけ、共生社会における日常的な高齢者等住民と子どもたちの交流の場の整備です。▼そのためには、健康子育てや福祉行政に関する施設を連携できる、ゾーンを整備する必要があります。この中では、特に社会全体で子どもを育てるというまちづくりの原点に立ち返り、高齢者等と子どもたちの交流を推進する、そこそが未来に向けた添田町の姿だと考えます。そのことから、添田町「健康子育て福祉ゾーン」を整備しようとするものです。▼そのゾーンには現在あるそれぞれの施設と共に、例えば敬老食堂、別名コミュニケーション食堂、大人が見守る中で子どもたちが楽しく遊べる場所プレーパークなど、建物だけでなくゾーンとして整備し、現在仕事に従事している人を減少させることなく、高齢者が逆に手助けするようなシステムも考えていくことが必要だと考え、今年度中にも基本構想を関係各課で策定する事としています。その後、整備等行うこととなります。▼場所につきましては森林なども含め活用し、その中でゾーン形成を図ることとしています。具体的には、旧学校跡地等含め検討しましたが、高齢者・障がい児・乳幼児のバリアフリー等考えますと、新たな整備が必要であり、9月議会に議案を提出させて頂きました町民会館解体後の跡地が、英彦山・落合・野田・中元寺・津野・真木や町部等の中心ともなり最適であると考えている所から、その場所を整備し添田町「健康子育て福祉ゾーン」として、その実現に向け対応するものです。▼添田町の将来における重要施策であり事業となります。住民の皆様のご協力よろしくお願い致します。

は如何ですか。▼まず、令和7年8月9日から11日までの豪雨による添田町の被害状況をご報告申し上げます。道路河川、林道農地等、補助災害等を含めまして、合計21箇所、被害額は1億円弱、約9千8百万円となっております。復旧に向け、鋭意取り組んでいます。▼町民会館は、耐震化や内部の老朽化等著しく解体することいたしました。解体後の周辺整備に関しては、次の通り考えています。▼添田町「健康子育て福祉ゾーン」の整備について検討しています。「健康子育て福祉ゾーン」とは、添田町の今後の福祉施策等進める上で大きな柱となる施策であり、現在ある課題等を解決する方策にも寄与するものです。乳幼児から高齢者まで住民の皆様が「いつまでも健康で住み続けられる・住みたくなるまち」に向け、添田町第6次総合計画のもと、それぞれ取り組んでいるところです。▼その中でも、誰もが孤立せず健康に過ごせるまち、子育て支援教育が充実したまちは、添田町教育・福祉等を担う大きな柱であり、これらの施策には、健康づくりの推進と地域医療の充実、地域共生社会の実現、多様な個性・人権の尊重が必要であり、子育て支援の充実、学校教育の充実、社会教育・生涯学習の推進があります。▼今年度、小学校を統合し新たな添田町立小中学校を整備しました。放課後児童クラブの建設も進んでいます。そのような状況の中、学校建設等引き続き環境整備は課題となっています町内にある保育園、子育て支援

センター、児童発達支援事業所、そして、社会福祉協議会や包括支援センターでの高齢者たちと結びつけ、共生社会における日常的な高齢者等住民と子どもたちの交流の場の整備です。▼そのためには、健康子育てや福祉行政に関する施設を連携できる、ゾーンを整備する必要があります。この中では、特に社会全体で子どもを育てるというまちづくりの原点に立ち返り、高齢者等と子どもたちの交流を推進する、そこそが未来に向けた添田町の姿だと考えます。そのことから、添田町「健康子育て福祉ゾーン」を整備しようとするものです。▼そのゾーンには現在あるそれぞれの施設と共に、例えば敬老食堂、別名コミュニケーション食堂、大人が見守る中で子どもたちが楽しく遊べる場所プレーパークなど、建物だけでなくゾーンとして整備し、現在仕事に従事している人を減少させることなく、高齢者が逆に手助けするようなシステムも考えていくことが必要だと考え、今年度中にも基本構想を関係各課で策定する事としています。その後、整備等行うこととなります。▼場所につきましては森林なども含め活用し、その中でゾーン形成を図ることとしています。具体的には、旧学校跡地等含め検討しましたが、高齢者・障がい児・乳幼児のバリアフリー等考えますと、新たな整備が必要であり、9月議会に議案を提出させて頂きました町民会館解体後の跡地が、英彦山・落合・野田・中元寺・津野・真木や町部等の中心ともなり最適であると考えている所から、その場所を整備し添田町「健康子育て福祉ゾーン」として、その実現に向け対応するものです。▼添田町の将来における重要施策であり事業となります。住民の皆様のご協力よろしくお願い致します。